

助成年度：平成 17 年度

[所属] NPO 法人環境生態工学研究所

[役職] 理事長

[氏名] 須藤 隆一 （他計 7 名）

[課題]

藻場を利用した閉鎖性海域の水環境保全に関する研究

[内容]

海域の生態系や水環境の保全に重要な役割を果たしていると考えられている藻場に関して、(1)赤潮の原因となる栄養塩の除去速度 (2)アカモク藻場の造成手法 (3)赤潮生物の増殖を抑制するアレロパシー機能 (4)ノロウイルスに対する増殖抑制機能 (5)アカモク藻場が果たす生態学的役割の定量化について、解明・開発を試みた。

アカモク藻場は大きな栄養塩除去能や赤潮生物の増殖抑制機能が確認され、ノロウイルスに関しても抑制作用が示唆された。また、アカモク藻場の年間を通じての生産力が定量化されたとともに、蛸集生物の定量的な結果も得られ、アカモク藻場の持つ水環境や生態系の保全に果たす役割が解明できた。また機能性食品としての有効性を文献調査により実施し、さらにセミナー等で議論し、一般の市民に対しての理解を深めることができた。